八松小学校公式ホームページ　https://www1.fujisawa-kng.ed.jp/eyama/

2023年（令和５年）７月３日発行

八松小だより

学校教育目標
「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」

2023年（令和５年）７月号

「こうちょう先生のおしごとは、どんなことをしているんですか。」

校長　瀧谷　典子

恵みの雨がほどよく降り、校地内の青葉は一層色濃く、生き生きと美しく目に映ります。梅雨の合間にのぞく太陽は、１年で最も高く昇り、昼間が長い季節になりました。朝、湿り気を帯びた校庭に立つと、足元の土が太陽の熱を伝えてきます。近頃は毎日、校庭の熱中症計が「注意」レベル以上を示し、保健委員会の児童が、休み時間に校内放送でこまめな水分補給を呼びかけています。教頭先生は、休み時間前にスプリンクラーを運転させ地面の温度を下げています。暑さの中でも、校庭で遊ぶ子供たちは、校帽を被って、元気に鬼ごっこやドッジボールをしたり、遊具で遊んだりしています。

さて、生活科の学習で、２年生が１年生に学校を案内しました。２年生は、各特別室は何をする所で、働く人はどんなことをして、どんなことを大切に思って仕事をしているのか。また、どんなことに困るのか等を事前にインタビューしてまとめ、１年生を案内する時に伝えました。標題の言葉は、２年生の児童が校長室に来て、私にくれた質問です。１、２年生に伝わるよう説明するためには、どのように話したらよいのか数日考えました。

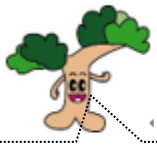
「校長先生の仕事は、745人の八松小の子供たち全員が、安心して学校で勉強したり、生活したりすることができるようにすることです。」と２年生の子供たちに話しました。

皆が安心して楽しく生活するためには、ルールを守ったり、互いに助け合ったり、協力したりすることが必要です。日頃の学校生活の中で、子供同士がどのようにかかわっているだろうか。友達や先生と協力して過ごせているだろうか。先生方や友達の話に耳を傾けているだろうかと思い、子供たちの様子を見に行くと、意欲的に取り組む姿や約束を守り、互いに協力する姿をたくさん見かけます。時には、周りの人に心配や迷惑をかけた児童が、先生方から注意を受ける場面や先生や友達と一緒に話し合っている場面に出会うこともあります。私は、このような場面も子供が成長するチャンスだと思っています。まず、なぜそうしたのか等子供の話をじっくり聴きます。子供たちがその出来事や友達や先生と真剣に向かい合って、自分の行いについてどうだったのか考えることが今後の成長につながります。周りへ与える影響にまで目が向けられるようしっかりと話をしていきます。子供が落ち着いて素直な心で受けとめ、これからどうしていくのかよく考え、整理できるようになってくると、一回り成長した姿を見せるようになります。

あと３週間で夏休みです。親子で一緒に遊んだり、普段できないこと等をやってみたりするのも楽しい思い出になります。八松小学校区にある「八松子どもの家　まつぼっくり」は、子供に遊びの場を提供し、楽しく過ごせるようにつくられた施設です。見守りの方たちは地域のボランティアさんです。夏休み中も子供たちが遊びに行くかもしれません。この施設を利用する子供及びその保護者への「お知らせとお願い」が記載された「まつぼっくりのおやくそく」を裏面に掲載しましたのでご覧ください。公園や道路、図書館、まつぼっくり等公共の施設や場所において、安全で楽しい過ごし方、地域の方や友達との関わり方等について、子供たちを見守り、ご指導いただきますようお願いいたします。

7月の目標

1学期の生活目標
元気よくあいさつをしましょう
7月の目標
生活目標
熱中症に気をつけよう
保健目標
夏を元気にすごそう
給食指導の目標
衛生に気をつけよう
＊こまめに手洗い、水分補給をしましょう。



八松小学校の松の木をモチーフにしたキャラクター「ヤマッキー」

地域のボランティアさんによる朗読会

6月12日（月）15日（木）地域の読み聞かせボランティアの橋口明子さんと坂本三枝さんが、1、2年生に朗読会をしてくれました。3年ぶりです。

この3年間は、密集せずに、読み聞かせをできるよう工夫し、絵本を拡大してスクリーンに投影し、それを見ながら子供たちは、話を聴く形で読み聞かせを行っていました。子供たちは、視覚を働かせながら話を聴きます。

今回、橋口さんと坂本さんは、子供たちの前で、子供たちの表情や素直な反応を見ながら、語りの声色を変え、絵本を朗読しました。子供たちは、よく聴いて、語りの方の表情や絵本の挿絵を見て想像を膨らませていました。

橋口さんから「1、2年生は小さくてかわいいですね。おとなしくよく聴いてくれましたね。もっとリラックスして、素直なつぶやきをしながら聴いていいですよ。」「たくさん友達と仲良くしてくださいね。」という言葉をいただきました。

今回、朗読していただいた本は、民話「たべられた山んば」、民話「ねずみのすもう」、「ガオーッ」斉藤 洋 作です。国語の学習として行いました。本に親しむ子に育ってほしいと思います。

7月の行事予定

1日（土）校庭開放（午前）
4日（月）脊柱側わん検診　　PTA運営委員会
　　テストメール配信
5日（水）委員会活動
6日（木）PTA水泳教室説明会
12日（水）成績事務のため全学年4時間授業
13日（木）成績事務のため全学年4時間授業
14日（金）成績事務のため全学年4時間授業
15日（土）校庭開放（午前）
17日（月）海の日
18日（火）給食終了　全学年5時間授業
19日（水）大掃除　全学年3時間授業
20日（木）終業式　全学年3時間授業
21日（金）から8月31日（木）まで夏季休業
24日（月）から28日（金）PTA主催水泳教室
31日（月）給食費引き落とし

【8月の予定】

11日（金）～15日（火）学校業務停止期間
22日（火）教育文化講演会
　（保護者の皆様もお申し込みできます。下の案内をご覧ください。）
29日（火）PTA主催ラジオ体操（～31日まで）

【9月の予定】

1日（金）始業式　全学年3時間授業
　　テストメール配信
　　6年修学旅行保護者説明会
　　PTA登下校見守りボランティア活動
4日（月）PTA登下校見守りボランティア活動
5日（火）給食開始
6日（水）委員会活動
　　PTA登下校見守りボランティア活動
15日（金）から16日（土）6年日光修学旅行
19日（火）6年代休

藤沢市教育文化センター　教育文化講演会
これからの学校のあり方を考える

現在様々なメディアがこれからの学校のあり方について報道しています。コロナ禍を経験した今、改めて学校の役割やこれからの学校について、教育研究家として数多くの講演をされている妹尾先生よりお話をいただきます。“これからの学校のあり方”や“未来を生きる子どもたちのための教育”について、教育文化講演会を通して一緒に考えませんか？

［講師］
妹尾　昌俊　氏
教育研究家、一般社団法人ライフ＆ワーク代表理事、学校業務改善アドバイザー

文部科学省での講演のほか、全国各地の管理職、教員、事務職員に加え、教育委員会向け研修、教育委員会等のアドバイザーなどを手がけている。

と　き　8月22日（火）14:00～16:15
　（入場無料 手話通訳有）
ところ　湘南台文化センター 市民シアター
定　員　600人
申込方法　二次元コードもしくは電話
申込み　7月25日（火）～8月7日（月）
　申込フォーム（二次元コード）
　電話　Tel（50）8300
　受付　平日8:30～17:00

問合せ　藤沢市教育文化センター
Tel（50）8300

文化的行事　人形劇鑑賞

６月 20 日（火）に鑑賞教室を行いました。劇団「ひとみ座」の方が７名、朝６時から体育館で舞台セットの組み立てや人形、音響、照明等の準備を始めました。忙しそうにてきぱきと準備をし、午前９時の開演時には、体育館が素敵な劇場に変身していました。体育館の照明が暗くなると、「人形劇　ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」のセットがライトで照らされ浮かび上がりました。黒子役の方が人形を動かしながら台詞を語って演じました。プロの方の人形の動かし方、声の出し方、舞台美術は、本当に、素晴らしく感動しました。

子供たちは、人形劇に引き込まれて、「だめだめ！」「すごい！」等と素直な気持ちを表現して楽しんでいました。この人形劇の原作は、人気の児童書で、アニメ化もされているので、子供たちにも親しみやすさがありました。

銭天堂の店主「紅子さん」の人形は人の背丈ほどありました。首をちょっとかしげるだけで表情が豊かに変化し、驚きと共に面白さを感じます。

７名の劇団員のリーダーの方は、小さい頃、劇団「ひとみ座」の「ひょっこりひょうたん島」や人形劇をテレビで見て感動し、大好きになったそうです。そして、人形劇を自分もやってみたい、やがて、職業にしようと思うようになったそうです。今回の人形劇を見て大好きになり、将来、やってみたいという子が出てくるのかもしれません。

プール清掃

６月７日（水）６年生が、プール清掃を行いました。壁や床、プールサイドの草取りをしました。

救急法講習

６月 12 日(月)教職員を対象に救急法講習会を行いました。八部プールから２名の講師を招いて、心肺蘇生法や AED の操作方法の指導を受け、実習をしました。毎年、水泳学習が始まる前に、救急法講習を受けています。

水泳学習

１年生から３年生は小学校で初めてのプールの学習です。先生からプールの学習の約束を聞き、バディーを組んでペアの児童の様子を児童同士で確認しました。体に水をかける、入水し潜る、水の中を歩く、壁を蹴って伸びるというように、徐々に水に慣れることから始め、３年生以上は、泳ぐ学習も行います。

給食の様子

６月 12 日(月)から座席を合わせて給食を食べています。晩餐会のように席を向かい合わせにして長い列にしたグループ、４人グループ、６人グループ、席の距離を少しとった３人グループ等、クラスごとに様々なグループの形を作って会食しています。家庭でも６つのマナーを実践してくださり、ありがとうございます。５、６年生の児童は、コロナ以前に給食で会食をしていた思い出があります。「やっぱり皆で一緒に食べるのはいい(良い)です。」と嬉しそうに話していました。

朝　会

６月 16 日（金）体育館に全学年の児童が集まって朝会を行いました。今回の校長講話では、「あいさつ」について取り上げました。エピソードをもとに挨拶した人の意図や気持ちについて子供たちと一緒に考えました。挨拶は人と向かい合う第一歩です。家族、友達、先生、地域の見守りの方に自分から挨拶や会釈をしましょう。

６月 27 日(火)の朝会では、運営委員会の児童が、今年の八松小学校のスローガン「夢に向かってみんなでなかよく学ぼう！」を発表しました。運営委員会の児童は、「他の学年とも助け合って、わかった、できた、笑顔を増やしていきましょう。」と全校児童に話しました。

PTA 園芸ボランティア活動

校地内の夏草がぐんぐん生長していました。６月 26 日(月)に PTA 園芸ボランティア活動に、たくさんの保護者のご協力をいただきました。

正門の内や外の辺り、花壇、遊具の中、校庭北側から西門までの防球ネット付近等、広い範囲にわたって草を取っていただきました。とても暑い日でしたが、保護者ボランティアの皆さんは、近くの方と会話をしながら草取りをしていました。

きれいにしてくださり、本当にありがとうございました。

まつぼっくり の おやくそく

★ がっこうから、いったんいえにかえってから、あそびにきましょう。
★ まつぼっくりにくるときは、いえのひとに、ちゃんとつたえてから、あそびにきましょう。
★ じてんしゃのかぎは、かならずかけましょう。
★ 『すいぶんほきゅう』ののみものは、みず・おちゃ・スポーツドリンクにしてください。ジュースはもってきてはいけません。
★ おかしやたべもの・おかね・ゲームきは、もってきてはいけません。
★ あそんだあとは、かたずけましょう。
★ ルールをまもって、おともだちとなかよくあそびましょう。
★ こまったときは『みまもるひと』にいいましょう。

保護者の方へ『お知らせとお願い』

★ 電話番号は、事故・災害等の緊急時の連絡に必要です。必ず分かるように、お子様に教えて下さい。
★ 上記『まつぼっくりのおやくそく』をお子様と一緒に確認して下さい。
★ 『八松子どもの家・まつぼっくり』が、どのような施設なのか、一度ご自身の目でご確認下さい。
★ 保護者の方も来館の際は名前、電話番号を記入して頂く事になっております。
★ 『見守る人』は、地域のボランティアです。

おおだこ通信

令和５年№７・８
藤沢警察署
生活安全課防犯少年係
スクールサポーター

夏休み！　ルールを守って楽しく

まもなく夏休み。海に山に、楽しいイベントがたくさん待っていると思います。夏休みがはじまると外での遊びが多くなり、事件・事故の危険も多くなります。
ルールを守って、楽しい夏休みを過ごしてください。

●遊びに行くときは「行ってきます」の習慣を!

遊びに行くときは、
「いってきます。」、「どこに行く。」、「だれと遊ぶ。」、「何時に帰る。」などを家の人にきちんと伝えてから出かける習慣をつけましょう。
家の人がいないときには、メモを残すなど工夫をしましょう。
外遊びは、一人ではなく、なるべく多くのお友達といっしょに遊ぶようにしましょう。

●夜遊びに注意

長い休みで気がゆるむため、夜更かしや夜遊びに注意しましょう。
夜遅くまで子供たちだけで遊んでいると不良に目をつけられたり、お金を取られたり、暴力をふるわれたりなど被害にあうことがあります。
規則正しい毎日を送りましょう。
子供は、夜11時から朝の4時までは、一人で外に出ることはできません
習い事などで遅くなるときは、家の人に迎えにきてもらうようにしましょう。

●危険なところへは入らない・危険な遊びはしない

立ち入り禁止場所（池・海岸・線路・踏み切りなど）のカンバンが出ているところに入ったり、遊んではいけません。

●交通事故に注意

道路へ飛び出したり、道路でスケートボードなどで遊んだりしないようにしましょう。
自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、交通ルールを守って、事故にあわないように気を付けましょう。